

若手・女性研究者奨励金にご支援を賜りました
寄付企業法人や寄付者の皆様へ



受賞者から御礼の言葉

2022年度（第5回）女性研究者奨励金 受賞者

高橋 あすみ

北星学園大学 文学部 助教

〔研究課題名〕

有名人の自殺後にソーシャルメディア上に表れる心理プロセス
－ Twitterの投稿内容の分析－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

改めまして、本研究に助成をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。本研究テーマは、国内の先行研究も少なく、研究資金のための助成金もなかなか採択とならなかったところで、この度の女性研究者奨励金という形で評価いただけたことが、研究を行う何よりの励みとなりました。Twitterの投稿内容の収集や投稿内容の整理という点で時間がかかりましたが、助成金を基に論文投稿の準備を進めることができます。本研究で得られた知見はまず、故人と継続する絆を持つファンの方々へ向けた心理的支援につなげられると考えています。また、残念なことに有名人の自殺報道を完全になくすことは難しく、今後も報道後の心理的ケアが重要になってくると思われまます。筆者は研究テーマを継続し、得られた知見は時宜を得て自殺報道と向き合う社会、メディア、視聴者の方々に向けたメッセージとして発信していきたいと思ひます。そして、人々のグリーフケアや自殺予防に貢献できるように、今後も研究に邁進してまいります。

加藤 桂子

酪農学園大学 獣医学群獣医学類 助教

〔研究課題名〕

手術当日のピモベンダン経口投与の心腎連関の解明
－ピモベンダンの臨床的疑問を解決する－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度はこのような貴重な機会をいただき誠にありがとうございました。
実は私は研究者としてはまだまだ未熟で、この「若手・女性研究者奨励金」に応募させていただいた時は大学院を修了し博士号をいただいたばかりでした。ですので、研究費というものをいただいて研究させていただいたのははじめてのことでした。
なんでもそうですが、やはり「はじめて」のものは自分にとっては特別で、正直ちょうど研究者として自分が向いているのかどうか、いったい私は何をやりたいのだろうという明確な答えが出せない中でのこの機会でしたので、自分の立ち位置を、やりたいことを再度思い出させてくれました。
そのような側面からも今回このような機会をいただけましたこと本当に感謝しております。
自分の興味を追求するという楽しさを今回の実験で改めて感じました。それが自分のライフワークである麻酔で、臨床の現場で生かされるのだと思うととても嬉しく思います。
私は研究者でもあり、臨床で実際に命と向き合う獣医師でもあります。常にこれからも「命」と向き合う最前線で活かされるような研究を、そして寄り添えるような研究者でありたいと思っております。
本当にこの度はありがとうございました。

相場 恵

東北福祉大学 総合福祉学部社会福祉学科 講師

〔研究課題名〕

介護福祉士を目指す学生における生理用品を用いたケアの教育方法

寄付者の皆様へ〔御礼〕

介護福祉士養成教育、障害者への生理用品を用いたケアということに関心を寄せていただき、若手・女性研究者奨励金に採択していただいたこと、大変うれしく思います。

そして、日本私立学校振興・共済事業団にご寄付していただいた支援者の皆様に感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、研究協力者のご自宅や施設への訪問が何度も延期になりました。調査の中止を考えたこともありましたが、研究協力者が「今なら来ていただいても大丈夫です。」など、時間を作ってください研究を続けることができました。実際に生理用品を手にしながら対面で研究協力者と話ことができました。研究協力者の皆様にも深く感謝申し上げます。

介護を必要とするすべての人の生活に関心を持っていただけるとありがたいです。

本研究の結果をもとにさらに研究を発展させ、介護福祉士養成教育や介護を必要とするすべての人の生活支援に寄与できるよう努めてまいります。

このたびは、本当にありがとうございました。

加畑 碧

仙台大学 体育学部体育学科 助教



〔研究課題名〕

セルフモニタリングを活用した女性アスリートの心身の自己調整

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、数ある応募の中から本研究課題を採択していただき、ありがとうございました。自身の研究課題と向き合い、博士課程への進学という挑戦をするタイミングにおいて、研究について評価していただき、研究活動に対してお力添えを頂けたことを大変感謝しております。また、大変励みになりました。ご支援いただきました日本私立学校振興・共済事業団の関係各位、並びに奨励金をご寄付いただいた皆様に心より御礼申し上げます。今後、研究成果として還元できるよう、努めてまいります。

海邊 昭子

獨協医科大学 医学部 助教

〔研究課題名〕

耳－脳ネットワークに着目しためまい神経回路の活動様式の解明
－次世代型リハビリテーションの基盤創出を目指して－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

このたびは、2022年度女性研究者奨励金として、研究費を助成して頂き誠にありがとうございます。この分野は歴史はあるものの、まだ未解明な部分も多く、さらにめまいに苦しむ患者さんは毎年とても多いのが現状です。基礎研究において実験系を構築するところから始め、最終的には橋渡しとなるような研究成果を出すことが目標です。当診療科で構築しているめまい症モデルマウスの単一細胞レベルでのイメージング技術を、小脳やその他の前庭受容器および中枢神経系に応用し、めまい症の原因について多角的に解明していきたいと思っております。今後とも何卒宜しくお願い致します。

日下 裕美

北里大学 獣医学部獣医学科獣医臨床繁殖学研究室 助教

〔研究課題名〕

酪農生産現場で利用可能な分娩後乳牛の子宮評価方法の確立
－ 乳牛の繁殖管理の最適化による持続可能な酪農を目指して－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

2022年度女性研究者奨励金に採択いただき心より感謝申し上げます。研究をさらに発展させるために装置を新たに購入する必要があったため、本奨励金をいただいて物品を購入し、研究室の整備を行うことができました。また、本奨励金のご支援を受けたことで、新たな研究費を獲得するチャンスをいただきました。今後も本研究を継続して行い、研究成果を国内外の学会発表および論文執筆することで社会に貢献していきたいと思っております。

関 怜子

北里大学 薬学部 助教

〔研究課題名〕

新規化合物セルディノン生産菌が産生する二次代謝産物の網羅的解析

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、本研究に対しご支援いただき誠にありがとうございました。今回の研究では、脂質異常症に向けた治療薬の候補となる化合物の探索を行い、治療薬として重要な部位に関する知見を深めることができました。こういった知見をより深めることができれば、将来脂質異常症への治療薬のドラッグデザインに貢献できると期待しています。本研究により得られた結果については、学術論文および各種学会にて公表する予定です。既に、第143回年会日本薬学会にて研究結果を報告し、さまざまな大学・企業の方と充実したディスカッションをすることができました。このような貴重な時間を過ごすことができたのも本支援があってこそだと考えております。また、今回の奨励金は私にとって初めての外部競争的資金であり、大変励みになりました。今後も、微生物の産生する二次代謝産物と生物活性に関する研究に取り組み、社会に貢献できるよう精進します。改めてこの度はご支援ありがとうございました。

渡邊 亜矢子

昭和大学 薬学部 助教

〔研究課題名〕

医療ビッグデータ組み合わせ解析に基づく糖尿病薬の心毒性の評価

寄付者の皆様へ〔御礼〕

このたびは、ご支援をいただきありがとうございました。本研究に注目していただき女性研究者奨励金というこのご支援を頂いたことで、大変自信ができました。
今後も臨床薬剤師であり研究者であり続けたいと思います。「データサイエンティスト―ファーマシスト」として、臨床の薬剤師による疫学研究により薬剤のリスクを見出し、基礎研究へつなぐことで、病態を解明することをライフワークとしていきたいと考えています。

音山 裕美

昭和大学 医学部内科学講座消化器内科部門 助教

〔研究課題名〕

女性ホルモンが肝臓における抗腫瘍免疫に与える影響の解析

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は女性ホルモンが肝臓における抗腫瘍免疫に与える影響の解析の研究に対してご支援いただき誠にありがとうございました。今後も肝臓癌と抗腫瘍免疫の研究を続け、臨床応用に繋がるように頑張りたいと思います。

内田 吉美

昭和薬科大学 薬学部 特任助教

〔研究課題名〕

BMP/Smadシグナルによる腸管上皮幹細胞分化・増殖機構

－腸上皮組織構築の恒常性と破綻メカニズムの解明－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

みなさまのご支援のおかげで、本研究を遂行することができました。深く感謝申し上げますとともに、さらに研究を深めてゆきたいと思います。

亀谷 恭子

成蹊大学 理工学部 助教

〔研究課題名〕

難削材を含む焼結材料の加工熱を低減する最適切削加工法の開発

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究を行うにあたり、日本私立学校振興・共済事業団の皆様、またご寄付を下さりました企業や個人の皆様に、心より感謝申し上げます。今回、申請書の提出後に産休・育児休暇を取得してしまうこととなってしまいましたが、これに快諾していただき、育児休暇復帰後に予定通り4月から本助成金を受けることが出来ました。復帰後は忙しく、外部資金を新たに取得することは難しい状況だったため、本助成金は大変助かりました。お陰様ですぐに研究を開始することが出来、また本研究の成果である学術論文[2]の査読では、とても面白い研究だとコメントいただけました。査読で英文を指摘されたため、英文校正を2回依頼したのですが、これも本助成金があったため出来たこととさせていただきます。本研究はまだまだ発展途上であり、今後検討すべき事項が山ほど残っておりますので、頑張っていきたい所存でございます。重ねてになりますが、筆者のような研究者をご支援いただき誠にありがとうございました。

中嶋 理恵

東海大学 医学部医学科専門診療学系産婦人科学領域 助教

〔研究課題名〕

分泌型細胞外マトリクス蛋白に着目した子宮頸管熟化機序の解明

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、本研究へのご支援をいただき誠に有難うございました。御援助により、早産の予防や減少に向けた研究の、ささやかな一歩を踏み出すことができました。今回得られた結果を足がかりとして研究を発展させると共に、周産期医療・医学の進歩に少しでも貢献できるような医師・研究者になることを目指し、今後も努力したいと考えております。

山中 久美子

東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 特任助教

〔研究課題名〕

藻類由来成分を用いたエシカルな無血清培地の開発

－多様な藻類抽出液の調合による栄養バランスの均衡化と増殖効果－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、2022年度 女性研究者奨励金を賜り、厚く感謝申し上げます。ご支援により、目的の微細藻類の購入や、抽出液の栄養成分解析の外部委託などを行うことができ、非常に有用なデータを取得することができました。そのおかげで、エシカルな培養液の開発が前進し、この成果はいずれSDGsの実現にも貢献すると確信しています。ご支援者の皆様方に重ねて深くお礼申し上げます。

平川 真弓

東京理科大学 研究推進機構生命医科学研究所 助教

〔研究課題名〕

ポリコーム群タンパクPCGF6の樹状細胞の活性化における役割

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究課題に対して助成いただき大変励みになりました。予定通りに実験は進まないところがありましたが、これからも上記の研究の実験方法の見直し、研究を続けていきます。本助成に対し、支援いただいたことに心から感謝を申し上げます。

守岩 友紀子

東京薬科大学 薬学部生体分析化学教室 助教



〔研究課題名〕

エクソソームの高感度比色アッセイ法の構築

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は「2022年度 女性研究者奨励金」に採択していただき、誠にありがとうございました。ご支援いただきましたことを、ここに厚く御礼申し上げます。奨励金を頂いたことにより、この研究をより一層前向きに進めることができました。その結果、学会発表や論文の作成につながる成果を得ることができました。今後も、女性研究者として、研究を進められるよう励んで参ります。

久保 彩

東洋大学 学術推進研究センター 研究助手

〔研究課題名〕

DNA修復タンパク質PprAの耐熱化

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究へご支援いただき誠にありがとうございました。貴奨励金によりPprAタンパク質の変異体をどんどん作り、最終的には耐熱性の高い変異型PprAタンパク質を作製することができました。必要でありながら高価なために購入を躊躇してしまう試薬を無事に購入することもできました。また、迅速に研究を進められただけでなく、積極的に学会に参加し、本研究を発信することもできました。本研究について発表した学会の一つでは優秀ポスター賞も受賞することができました。さらには、金銭面のみではなく、女性研究者奨励金に採択されたこと、そして書類審査時に選考委員会の方々からいただいたコメントにより、本研究の重要性を改めて確認することができ、研究遂行の励みとなりました。偏に支援してくださる皆様のおかげです。重ねて御礼申し上げます。本研究はDNA操作作用の新規試薬を開発するというだけでなく、将来的にはヒトのDNA修復治療につながる可能性も秘めている将来性の高い研究であると自負しております。今後もより一層精進してまいります。

木原 友子

日本獣医生命科学大学 野生動物学教室 ポスト・ドクター

〔研究課題名〕

動物不審死体における死後CT画像検査の有用性の検討

－ 動物法関連犯罪の科学的評価方法の確立 －

寄付者の皆様へ〔御礼〕

2022年度女性研究者奨励金に採択いただきまして、誠にありがとうございます。
皆様のご支援のおかげで、死後CT画像検査に関する多くの文献を検索することができまして、国際誌への投稿と掲載に至ることができました。今後も、死後CT画像検査に関する研究を継続して、新たな知見を社会に発信して参りたいと存じます。
本研究課題のためご支援いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

大曲 睦恵

ルーテル学院大学 総合人間学部 助教

〔研究課題名〕

精神疾患のある親を持つ学童期の子どもと家族の地域生活支援

－サポートプログラムの開発と実施を通して－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本奨励金を得ることで、学術研究として承認・支持をされている研究テーマという根拠を持ち各関係機関にご協力の打診をすることができました。地域の社会福祉/精神保健福祉関連の施設・事業所の専門職や地域住民の方々と意見交換を継続的に実施でき、さらに当事者（精神疾患を持つ母親の立場の方々）にアンケートを行えたことで、より幅広く、地域に根差した支援体制という視点で本研究テーマについて検討をすることができています。

当初計画していたものは医療機関あるいは社会福祉・精神保健福祉の専門機関での「精神疾患の家族を持つ子どもと家族」を対象にした「親子プログラム」でしたが、地域住民の方と一緒に「地域における子どもと家族の支援（ヤングケアラーの立場にある子どもの居場所作り）」について検討することで、地域の生活の中で精神疾患の家族を持つ子どもと家族を対象にした支援やアプローチ方法の選択肢が増え、より支援とつながりやすくなるような体制の構築が期待できると考えます。

地域における居場所作りと精神保健福祉専門機関での親子プログラムという2つの軸で進めていたため準備時間が足りず、両方とも実施までには至りませんでした。インタビュー（オンライン含む）実施のための環境整備や今夏の開催に向けて必要な物品を購入するなど、着実に準備を進めることができました。プログラムの実施や評価については引き続き尽力していきたいと思っております。

公的な制度では届かない（届きづらい）方々を対象にした本研究に目を留め、サポートして下さったことに心から感謝申し上げます。

市川 裕菜

武蔵野大学 薬学部機能形態学研究室 助教

〔研究課題名〕

ポリオーマウイルスを用いたドラックデリバリーシステムの構築

－ポリオーマウイルス関連疾患の治療を目指して－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本奨励金により、ポリオーマウイルス感染に対する遺伝子治療法確立の足掛かりが得られました。今後さらなる研究によりポリオーマウイルス感染のみならず、他疾患の遺伝子治療への応用につながるものと考えております。今後も本助成によって得られた研究知見をもとに、研究活動および学生育成に邁進してまいります。
最後になりましたが、本研究をご理解いただき、その遂行をご支援いただきました支援者の皆様並びに日本私立学術振興・共済事業団に心より御礼申し上げます。

田村 紗也佳

明治大学 理工学部 助教

〔研究課題名〕

安価な金属を使用した新規酸素貯蔵材料の研究開発

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究を行うにあたり、ご支援くださいました皆さまに心より御礼申し上げます。奨励金の獲得は研究者として大きな励みとなりました。材料合成を進める上で結晶構造は重要かつ必須情報ですが、情報を得るためのデータベースは高額であり、本奨励金によりそれらを購入できたことは研究推進に大変役立ちました。今後も材料合成を通して、社会の発展に貢献してまいります。

宮崎 友里

立教大学 観光学部 助教

〔研究課題名〕

観光政策形成における心理的論理の考察

－地域性が特定されない観光資源の活用事例を通して－



寄付者の皆様へ〔御礼〕

女性研究者奨励金に採択頂き、この奨励金に基づいて研究活動をする中で、思わぬ反響があったことを報告したい。それは、これまで実績を積んできたキャリア年数の長い女性研究者や、世代を問わず男性研究者からのエールである。女性研究者奨励金という名称の研究費を使用することに気付いた周囲の研究者らが、改めて私の属性に気付いてくださる契機となったのではないかと考えると同時に、こうしたエールを受け取った際は、私自身が他の女性研究者と同じ属性を持つことを自覚する機会となっている。今後は、私から次世代の研究者にエールを届けられるように、研究活動に邁進し続ける所存である。この度は、大変貴重な機会を頂戴しました。感謝申し上げます。

吉良 理絵

日本赤十字看護大学 看護学部 助教

〔研究課題名〕

コロナ禍において看護基礎教育を修了した新人看護師の体験

—遠隔授業や遠隔実習での学びをふまえた入職6カ月目の語りより—

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、私の研究にご支援をいただきまして大変ありがとうございました。このようなコロナ禍で無事に研究を遂行することができたのも、偏に支援者の皆さまのおかげでございます。心より感謝申し上げます。
5類に移行してからも、covid-19がなくなるわけではなく、かわらず厳しい状況にあります。引き続き研究を重ね、社会のお役に立てるよう鋭意努力してまいります。
この度は、誠にありがとうございました。

岡田 麻衣子

東京工科大学 応用生物学部 助教

〔研究課題名〕

異所性脂肪滴融合の制御を担う選択的LXRリガンド評価系の構築
—LXRの新たな転写制御機構を紐解くことで創薬基盤を構築する—

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は研究課題に女性研究者奨励金を授与いただきまして、感謝申し上げます。ご支援のおかげで、世界的な課題である非アルコール性脂肪性肝疾患の治療薬開発に向けた研究を遂行することができました。この度得た研究成果は学術的にも新規性が高く、創薬研究のみならず、生体のコレステロール恒常性維持のしくみをより深く理解するうえでも重要であると考えられます。今後、本研究課題で得た成果をさらに発展させていくことで社会還元できるよう、精進して参ります。

田辺 幸子

帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 講師

〔研究課題名〕

新卒看護師を指導する実地指導者の困難感を評価する尺度の開発

—実地指導者困難感尺度の信頼性・妥当性の検証—

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、数ある応募の中から本研究を採択していただきありがとうございます。ご支援いただきました日本私立学校振興・共済事業団の関係者各位、ならびに奨励金をご寄付いただいた皆様にこころより御礼申し上げます。今回は、対象となる方が、臨床で活躍されている看護師の方々でした。尺度開発のための質問紙が完成し、研究の協力依頼を始めた時は、新型コロナウイルス感染症の影響で断られることも多かったです。そのような中でも協力してくださった、看護部長様、看護師の皆様には厚く御礼を申し上げます。この研究結果を新卒看護師の教育現場で還元できるように今後も研究活動に取り組んでいきたいと思っております。

久世 明香

麻布大学 獣医学部動物応用科学科 講師

〔研究課題名〕

イヌにおけるヒトに類似の社会的認知能力に関わる遺伝子の探索
—候補遺伝子リシーケンスによる候補遺伝子多型の検出—

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究の意義をご理解いただき、その遂行をご支援いただきました日本私立学校振興・共済事業団および関係各位に心より御礼申し上げます。

私たちの生活に溶け込み家族の一員として暮らすイヌという動物の不思議な魅力を研究していますが、実はヒトの社会性のメカニズム解明にも貢献できることが、研究遂行のモチベーションにもなっております。今後も、研究にご参加いただいた犬たちとそのご家族、また、実験作業や解析のサポートをしてくださった関係者への感謝を忘れずに、研究を進めていきたいと思っております。

塚原 千広

聖マリアンナ医科大学 医学部眼科学 助教

〔研究課題名〕

TNF誘発視神経障害モデルでのNFATc1の役割とIL-1 β

－緑内障性視神経障害における病態解明と神経保護治療を目指して－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

現在、日本における新規視覚障害の原疾患として緑内障が最多となっています。その緑内障の治療としては緑内障点眼や緑内障手術による眼圧下降が一般的となっていますが、日本人には正常眼圧緑内障患者数が多く、また正常眼圧緑内障では十分に眼圧を低下させた上でも進行する症例も少なくありません。

このため私は、緑内障の生体内での病態の解明と緑内障に対する神経保護治療に関する研究に興味を持ち、大学院に入学後はTNF誘発視神経障害モデルにおけるタクロリムスの軸索保護効果を研究しました。大学院卒業後も基礎研究を継続できているのは奨励金の支援者の方々のご協力があったことと深く感謝しております。今後も神経保護の研究が緑内障患者における視覚障害の減少へとつながるように、邁進したいと思います。

佐藤 未希

新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 助教

〔研究課題名〕

女性大腿切断者の月経周期における断端周径変化量の解明と要因分析

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究において協力していただきました寄付者の皆様、申請に携わりご対応いただきました皆様に深く感謝、御礼申し上げます。本奨励金により研究を遂行できたことで、国際学会の論文投稿や学会発表を行うことができ、研究者としてステップアップさせていただくことができました。

また、本研究は、女性大腿切断者も健常女性と同様に月経周期により断端周径量が増加し、月経期で断端周径が増大することが明らかになり、月経期での採型は避けることが望ましいことが示唆されました。月経を伴う女性大腿切断者の周径変化量や採型時期の指標を提示することで、対象者は日常生活における頻繁なソケットの不調や月経期間中の採型やソケット適合に対する心身の負担を軽減することができ、QOLの向上に繋がると考えます。また、義肢装具士においても製作や適合時間の短縮につながり、双方にとって学術的、社会的に意義があったと言えます。今後も性差における義肢装具使用者の様々な課題を解決する一助となるような研究を推進していきたいと考えております。

本研究奨励金はこれらの実現のために非常に有益な支援であり、今後も研究者を支援する取り組みを継続、拡大していただけることを切に願っております。今回はご支援いただき誠にありがとうございました。

小野 鈴花

京都産業大学 タンパク質動態研究所 研究員

〔研究課題名〕

ATPaseを介したタンパク質配送校正機構の解明

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本奨励金によって、大学院の卒業からスタートした研究者としての第一歩を大きく踏み出すことが出来ました。今回の解析から、タンパク質の局在化機構や細胞内におけるプロテオスタシス（タンパク質恒常性）を維持するシステムに、ATPaseを介した再配送による「新たな機構」の存在を示唆する結果が得られました。この知見は、これまでの不要なタンパク質の分解処理を基本としたプロテオスタシスの概念を拡大し、異なるオルガネラ間におけるATPaseを介したタンパク質のやり取りによる連携が細胞機能の維持に重要である可能性を示します。今後はこの知見をもとに、「ATPaseによるタンパク質の局在制御機構」の解明を目指し、オルガネラの連携によって維持されるホメオスタシスの理解を深めてゆきたいと思いません。

高鳥 悠記

同志社女子大学 薬学部 特別任用助教

〔研究課題名〕

アルツハイマー病治療薬のタウリン酸化制御メカニズムの解析

－神経保護作用に基づく新規アルツハイマー病治療・予防薬創製－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

このたびご支援を頂いたテーマにおける、アルツハイマー病治療薬の病態の制御機構を解析するための具体的な解析を通じて、アルツハイマー病治療薬および予防薬の創薬ターゲットを今後明らかにしていきたいと考えています。まだ英語論文として発表できるまでにまとめられておらず、今回まだ詳細を明らかに出来ず申し訳ございませんが、ご支援により、課題の大半が明らかになり、研究内容の発展に多大な貢献を頂きましたことに、心より深く感謝申し上げます。本当にどうもありがとうございました。

津田 菜摘

同志社大学 心理学部 助教

〔研究課題名〕

属性横断的なスティグマ介入プログラムの開発

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究の実施にあたり、ご寄付いただいた企業の皆様に厚く御礼申し上げます。本奨励金により研究を遂行できたことで、実際に社会でどのようなスティグマが存在しているかを明らかにすることができました。本結果は、昨今話題になっている意図せずとも他者を傷つけてしまうという“マイクロアグレッション”にも通じるものであり、今後の多様性促進のために大きな役割を与えるものだと思っています。本調査は、私自身にとっても共同研究者の先生とつながりを深めることができ、さらに学会発表も予定しているという形でステップアップにつながったように思います。“あらゆるカテゴリーへのスティグマを減らす”という目標は、私一人には大きすぎるものであり、社会全体のご協力がないと達成することはできません。今回の研究も小さな一歩ではありますが、皆さまのお力添えをいただいた上で行うことができたという点で大きな一歩であったと感じています。

山下 ユキコ

広島国際大学 薬学部 特任助教

〔研究課題名〕

FXR ligand開発における戦略的特性評価法の構築
－世界初のFXR inverse agonist同定を目指して－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

2022年度女性研究者奨励金に採択いただき深く感謝申し上げます。研究者としての日は浅く未熟なうえに、これまでの雇用形態が不安定であったことも重なり、1つの機関で腰を据えて研究することが叶わない不安な日々を歩んできました。また、結婚・出産を経て、幼い子供を育てながら研究活動を行う中で、時間的・体力的な制約により実験活動が十分に行えず苦しい葛藤を抱いてきました。ですが、前向きに努力を続けることで、多くの方々のご支援を賜り今日に至っております。研究機関を転々とし1つのテーマを追求できる環境でなかったことは、一見ネガティブな要素にも思えますが、多岐にわたる研究遍歴があるからこそ見出せる斬新かつ先駆的な視点もあり、それを実現するための具体的な方策を立案・実行する研究遂行能力も鍛えられたように思います。

自分の子供や学生と日々過ごす中で「日常は宝物」という言葉を意識して共有するようにしています。特別なことがなくても、何気ない日々こそがかけがえのない宝物だということを胸に刻み、1人でも多くの方が大切な人との“日常”を過ごせるようにという気持ちで、創薬研究に取り組んでいます。

本奨励金のご支援により、今後の発展につながる研究成果を得ることができました。今後も初心を大切に、支えて下さる方々への感謝を忘れず、研究活動に邁進し社会に貢献していきたいと思っております。

神田 恵実

大手前短期大学 歯科衛生学科 助教

〔研究課題名〕

歯科衛生士教育におけるICT教育コンテンツ介入の効果

－ 主要三科実習科目の学習理解を促すICT教育コンテンツ構築へ向けて－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、数多くの応募から本研究課題を採択いただき、誠にありがとうございます。まだまだ研究者として駆け出しの私を支援してくださり、挑み続ける心の大切さを改めて示してくださったと感じております。周囲の方々への感謝を忘れず、私自身も研鑽を積み重ねながら、様々な課題に挑戦する気持ちを持ち続けてまいります。

法里 慧

近畿大学 医学部麻酔科学教室 助教

〔研究課題名〕

老化関連miRNAの制御によるオルガネラ・リニューアルの解明

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は本研究にご支援いただき、心より御礼申し上げます。私学事業団の女性研究者奨励金を獲得したことにより、研究者として自身の研究が今後の医学の発展につながっていくには何を研究テーマにすべきか、改めて考えるきっかけとなりました。実際、脳血管障害による細胞障害をテーマに限局させることで集中的に研究を実行することが出来ました。今回の私の結果は予想していた物には程遠く、自身の研究を発展させるには至りませんでした。本奨励金のおかげで研究活動を行うことが出来ました。皆様のご支援によって、研究者が安心して研究を遂行できる環境が整い、ひいては日本の科学の発展につながっております。改めまして、このようなご支援を頂きましたこと大変感謝しております。今後はこれを励みに、社会に還元できるような研究を継続して行っていきたいと思っております。

栗山 磯子

兵庫大学 健康科学部栄養マネジメント学科 助教

〔研究課題名〕

インドネシア原産メリンジョにおける抗肥満シード化合物の探索

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究の遂行にご支援いただきました日本私立学校振興・共済事業団および関係各位に心よりお礼申し上げます。競争的資金の獲得が難しい状況の中で、研究計画を評価していただいたことは日々の研究の大きな励みとなりました。ご支援いただき得られた研究結果を活かして、さらに研究を進め、生活習慣病の予防・改善に貢献したいと考えております。今後とも、ご支援のほどどうぞよろしくお願いいたします。

古内 絵里子

福山大学 人間文化学部人間文化学科 講師

〔研究課題名〕

東アジア都城の形態と支配構造に関する比較研究

－ 中国北朝・朝鮮半島・日本の都城から －

寄付者の皆様へ〔御礼〕

このたびは、私の研究に対してのご支援、心より感謝申し上げます。支援をしていただいたことで、中国北朝および朝鮮半島の都城行政と平面プランからの影響という新たな視角から日本の都城形成を解明することができました。得られた結果は学術論文に投稿中である。支援していただいたことを忘れず、研究にさらに精進し、社会に貢献できるような成果を発表していきたい。

山田 彩乃

福岡大学 薬学部薬物送達学研究室 助教

〔研究課題名〕

断酒補助薬アカンプロサートは動脈硬化症・認知症に有効か？

－ CD36発現を介したoxLDL・A β の細胞内蓄積抑制作用－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は奨励金を賜りまして誠にありがとうございました。
また、本研究に共感し、ご期待いただけたことを心より嬉しく思います。
私自身、研究者として日が浅く、手探り状態からのスタートでしたが、本奨励金により研究を進めることができました。
一見、研究が進んでいるように見えるAD・動脈硬化症分野もまだ開発途上です。相互に増悪関係をもつ動脈硬化症とADに
対して同時かつ根本的な治療・予防の実現を目指します。また、女性研究者として、またAD・動脈硬化症患者の家族とし
て、本邦の更なる健康寿命向上に貢献できるよう邁進してまいります。
甚だ略儀ながら書中にてご支援のお礼を申し上げます。

相羽 枝莉子

長崎国際大学 人間社会学部 助教

〔研究課題名〕

プレッシャー下での感情調節方略がパフォーマンスに及ぼす影響
ーバスケットボールのフリースローをパフォーマンス課題としてー

寄付者の皆様へ〔御礼〕

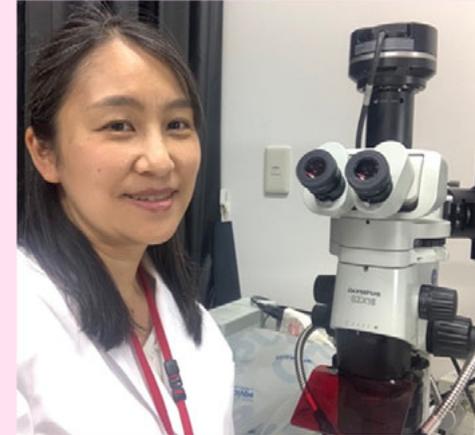
この度は女性研究者奨励金をいただきまして、日本私立学校振興・共済事業団の関係者の皆様に、深く感謝いたします。今回ご支援を賜りましたおかげで、個人之力だけでは実施することができなかった応用実験を行うことができました。心より御礼申し上げます。今後も感情調節の研究を進め、その成果を現場へ還元できるよう研究活動に邁進していく所存です。

山口 泰華

熊本保健科学大学 保健科学部 ポストドクター

〔研究課題名〕

Importin13の生殖細胞分化における役割の解明



寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、ご支援をありがとうございました。

数多くの応募の中から、私を選んで下さったことにとても感謝しています。研究生生活を続けていく中で、特に女性研究者には結婚・出産・育児など大きなライフイベントが、時に邪魔になり、活動を中断せざるえないことがあります。私も3人の子供を育てながらの研究活動です。なかなか成果が出ないこともありますので、別の選択肢を選ぶことを考えることが幾度もありました。この度の本事業での採択は、私にとって、これからも研究活動を続けていく上での大きな原動力となりました。

また、採択時に研究内容についての応援メッセージも頂きまして、本当にありがとうございました。今後とも、研究活動や教育活動、そして子育てにも頑張っていきたいと思えます。